

シルビアシジミ

Zizina emelina emelina

兵庫県：C

環境省：絶滅危惧ⅠB類(EN)

種の概要

前翅長8～14mm程度。翅の表面は♂では青紫色、♀では黒褐色。裏面は褐色味を帯びた灰白色で、小黒点を散布する。低地の草地に生息し、幼虫はミヤコグサ、コマツナギなどを食べる。年多化性で、成虫は4月～11月に出現する。



写真提供：近藤伸一

国内分布

本州、四国、九州

県内分布記録

神戸市、尼崎市、西宮市、伊丹市、猪名川町、明石市、加古川市、高砂市、西脇市、三木市、小野市、加西市、加東市、多可町、姫路市、市川町、福崎町、相生市、たつの市、赤穂市、上郡町、佐用町、朝来市、丹波市、洲本市、南あわじ市、淡路市

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○	○				

特記事項

BランクからCランクに変更
農地の畦畔や河川の土手の草地が主な生息地で、旧40市町に広く分布していたが、草刈りがされなくなり、食草の生育する草原の環境が少なくなったため、多くの生息地で絶滅したが、近年新たな生息地が確認されている。

保護上の留意点

加古川市では環境の保全とチョウの保護に対する普及啓発を行っている。